## COMMODITY CASE FOR PLACING AND SELLING

Utility Model Number: JP47042226Y1

Publication date: 1972-12-20

Inventor(s): YASUSHI TANAKA

Applicant(s): ERIKA CORP

Requested Patent:

Applicant Number: JP19680047187U 19680607 Priority Number(s): JP19680047187U 19680607

IPC Classification: A47F101/73

#### Abstract

OBJECT: The present invention has its object for producing a commodity case for placing and selling, which is produced easily, and has inspiring looks and toughness. CONSTITUTION: A commodity case for placing and selling, which is obtained by high-frequency bonding the top of the open part of the plastic sack body placing the commodity to the edge of a mounting formed by a polymer film layer comprising the same material of the sack body as the sack body reversing.

10. 1d@ A 47 f

かん 本日 400 101 J 73

日本国特許庁

①实用研集出版公告

BA 47 ~ 42226

# @実用新案公塾

公告 昭和 47 年(1972) 12 月20 日

(全 2 页)

1

### 砂鹿品収納販売ケース

⑪夷 图 图 4 8 -- 4 7 1 8 7

御出 顧 昭43(1968)6月7日

行为 李 岩 田中書

東京都中野区新井2の35の3

**勿出 暦 人 株式会社エリカ** 同所

代 湿 人 弁理士 平井二郎

#### 墨面の簡単な説明

図は本考案の実施例を示すもので、第1図は本考 塞ケースを腹列掛止板に取付けた場合の正面図、第 2回はケースの正面図、第3回は間側面図、第4回 はケース上辺部分の要部断面図である。

#### 考案の詳細な説明

本考案は各種の商品を合成樹脂の染体に収納し腹 列販売されるケースの改良に関するものである。

従来との種のケースは袋体上辺に製造元成いは商 ては単に陳列するのみではなく多数のケースを壁に 掛架した陳列基板に接着懸架している。然し袋体上 辺に取付けられる台紙は、袋体上辺でホンチキスに より止着されているものが多かつた。この場合止着 作業に呼間を要するばかりでなく、外側の体験が及 25 純状態を確保している。 くたく、又ホツチキスの針の折撲或いは止着部の袋 体のフィルムの破損等で紙根が除去されたり、内部 商品の完全な包装が出来ず底が侵入する等好ましく ない問題点が多々見られた。

本考案はとれらの欠点を改善し外観優美で商品価 30 値を一層向上せしめたるものである。

以下本考集の実施例を図により説明すると、第2 図乃至第4図に示すように、鈴体1の第口部上辺を 該盤体1と同質材料の被膜加工2を施した台紙2の 端線に高周波接着により溶着3したものである。

との接着の鉄第4図の断面図に示すように製作1 の上辺始級に台紙2の下辺となる端線を上向きにし てとれと揃えて重合並列させ高周波接着した後に下

2

向きとなっている台紙2の上辺となる端線を反転さ せて上向きさせることにより貌体1の溶着部3に折 曲部7 が形成されて、領体1 が台紙2 に襲下された 伏撃となる。

との海着部3に形成される折曲部7は、直接スト レートに重合善着したものに比較して台紙2との袋 着部分に於いてふくらみが出来外観上優美感を与え る効果 を有する。

又高周波接着作業の際、台紙1の下辺端機能に沿 10 つて銀体1の上辺端微線を合せて重合するととによ り金端最級が一線に描い接着位置決めがするよる容 易で、作業が簡単であると同時に、接着仕上りも不 揃が生ずるととなく出来上るものである。

夏に台紙2には接着する会体1の材質と同質の樹 15 脂加工を施した被膜 2分形成されているから勿論完 金なる鍛冶効果を有し、又台紙2自体も独称となり、 **金体1との接着部分或いは台紙2の被撲のおそれは** 金くない。健つて第2図の如く台紙2に箏孔8を設 け、とれを第1図に例示するように製止隙例基板に 品名を配入した紙板が取付けられ、販売方式によつ 20 掛止具 5 等を介して歴史する場合でも、袋伴1内の 商品に重量があつても破損することなく確実に懸架 状態を維持しているものである。又袋体1と台紙2 との接着部分は全体に基つて密着、密封状態である から塵等が袋体1内に侵入することもなく完全な包

> 以上の通り本考案は、製作客易にして外観優美な 強靱なる商品販売ケース を安価に提供するものであ <u>ه</u>ه

#### 実用新紫登録請求の範囲

適宜の商品を収納する合成樹脂製袋体の開口部上 辺を、鉄袋体と同質の樹脂被膜層を施した台紙の端 銀に、前配袋体開口部上辺を反転して高周波線着し て成る商品収納販売ケース。

#### 引用文献

☆ 昭36-735 簑

—167—

in K<del>aran</del>

